

下肢動脈血栓性閉塞に対して施行した経皮的Fogarty血栓除去術の 臨床経過に関する検討について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

本研究の目的は、外科的 Fogarty 血栓除去術と経皮的 Fogarty 血栓除去術の臨床成績を評価することです。

【対象】

急性もしくは亜急性の下肢動脈血栓性閉塞に対して、経皮的 Fogarty 血栓除去術を施行した患者さん。さらに、経皮的 Fogarty 血栓除去術を開始する以前の 5 年間ににおける外科的 Fogarty 血栓除去術が施行された患者さん。

【情報の利用目的及び利用方法】

本研究は多機関共同観察研究です。研究に用いられる情報は電子媒体で収集され、匿名化された状態で取り扱われます。各施設で収集した情報はデータマネージャーである関西労災病院で統合され、統合データは大阪大学大学院医学系研究科で解析されます。

【調査項目】

<患者背景> 性別、年齢、身長、体重、喫煙、日常生活状況、高血圧・脂質異常症・糖尿病の有無、透析、服薬状況、併発・既往疾患、血行再建術既往・詳細、診察所見、血液検査結果

<患肢背景> 下肢切断歴、下肢動脈治療歴、臨床重症度（Rutherford 分類）、ABI (ankle brachial index)

<血管病変背景> 造影 CT 所見、血管造影所見、血管内超音波所見

<治療後情報> 治療後血管造影所見、治療後血管内超音波所見、追加血行再建術の有無と内容

<追跡期間中のイベント発生> 下肢大切断、治療血管開存、死亡・死因

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を

特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2014年7月1日～2023年4月30日まで

【利用する者の範囲】

関西労災病院 循環器内科 畑 陽介

【試料・情報の管理について責任を有する者】

関西労災病院 循環器内科 畑 陽介

【研究期間】

実施許可日から2027年3月31日まで(調査状況により調査期間を延長する可能性があります)

【研究共同機関】

研究機関	診療科 / 部局	研究責任者名
関西労災病院	循環器内科	畑 陽介
大阪府立急性期・総合医療センター	心臓内科	西本 裕二
兵庫県立尼崎総合医療センター	循環器内科	宮田 昭彦
なにわ生野病院	循環器内科	高橋 由樹
大阪医療センター	循環器内科	山根 治野
京都中部総合医療センター	循環器内科	庄司 圭佑
湘南鎌倉総合病院	循環器内科	飛田 一樹
大阪赤十字病院	循環器内科	小林 洋平
大阪大学大学院医学系研究科	糖尿病病態医療学寄附講座	高原 充佳

【研究代表者】

畑 陽介

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

【研究事務局】

畑 陽介

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

【当院の研究責任者】

西本 裕二

大阪急性期・総合医療センター

〒558-8558 大阪市住吉区万代東 3 丁目 1 番 56 号

TEL: 06-6692-1201 (代表)